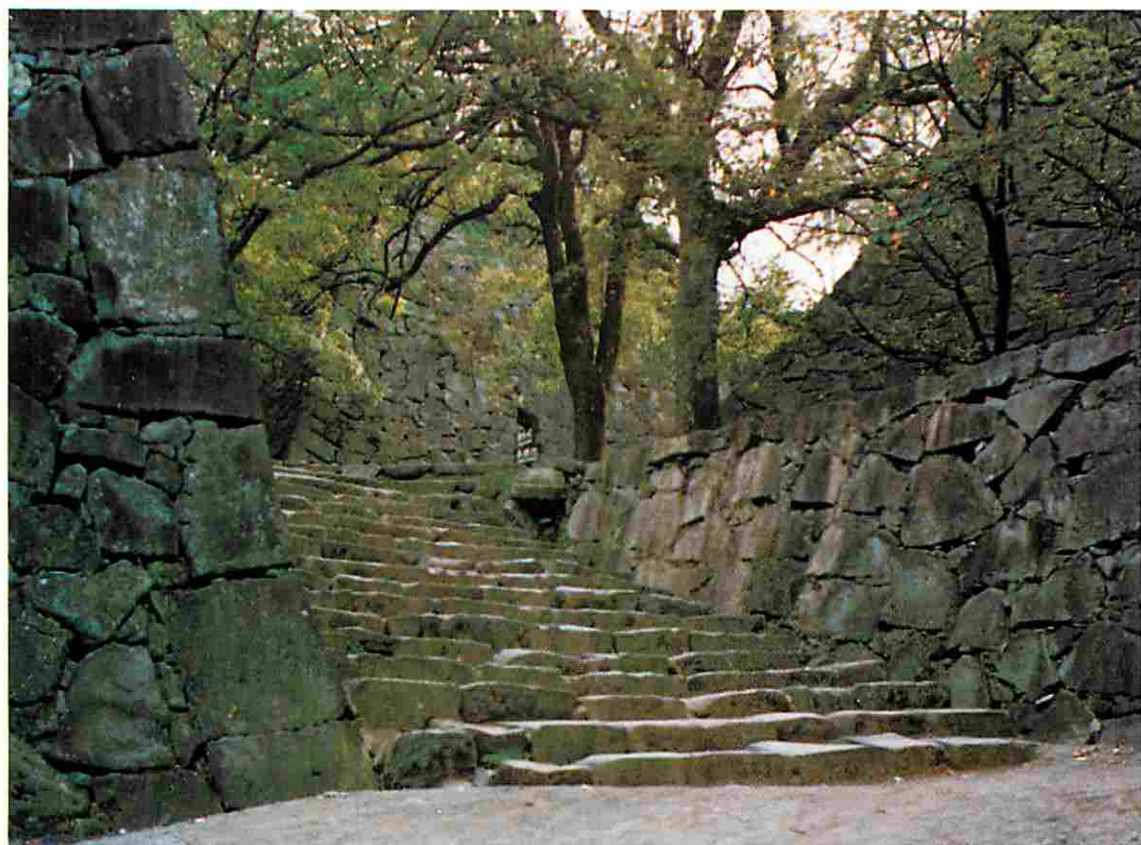


熊本市歯科医師会会誌

第 41 号



第 6 回バレーボール大会熱戦

1982. 10

目 次

1. 学術講演会 隣接医学シリーズ そのⅠ	2
2. 日本歯科インプラント学会	齊藤 朗 4
3. 第6回バレーボール大会	5
4. 社保アンケート調査結果	本田 亘 12
5. 第6回市民健康教室	岡本 寛 13
6. 本日休診	中根 俊吾 14
7. 新樹会 I. C. 工場見学	牧 正仁 16
8. 勉強部屋	浜坂 浩 17
9. カメル会	杉野陽二郎 18
10. 会員配置図 北部Ⅰ	22
11. 57年度代議員会報告	23
12. 福岡臨床集談会	岩村 泰行 26
13. 御案内 第4回熊本市歯科医師会学会	
隣接医学シリーズ そのⅡ	28
14. 同窓会だより	29
15. 会務報告	31
16. 新人会員紹介	33
17. 編集後記	38

57年度第1回学術講演会

隣接医学シリーズ その1 妊婦の歯科治療について

講師 慈恵病院副院長（産婦人科）

蓮田 太二 先生



8月24日、県歯科医師会館で学術講演会が開催されました。当日は会員100名、アシスタント60名という盛況でありました。当日の講演要旨は次の通りです。

I 妊娠中の精神的変化及び食事に就て。

- 1) 妊娠中の精神的変化。2) 妊娠中におこる心身症。3) 胎児に及ぼす影響。4) 身体的変化。

- 5) 妊娠中の食事に就いて。

II 胎児に及ぼす薬剤及びX線の影響。

妊娠2ヶ月の初めから3ヶ月の終り頃が特に感受性が強い時期で薬剤及びX線照射には注意が必要。しかしX線被曝量は歯科で使用する量では全期間を通じて問題ない。妊娠初期に使用する薬剤で比

較的安全な抗生剤はA B系ペニシリン（ビクシリン、シレラール等）、セファロスポリン系（セポラン等）。消炎剤は原則として使用しない。解熱鎮痛剤（スルピリン、アスピリン）も長期間使用しない方がよい。

III 妊娠初期、中期、後期、出産直後の治療の程度及び治療時の体位。

妊娠各期を通して、つわり等により脱水症状を起こしているとショックを起こしやすいので注意を要する。

妊娠中期、後期に仰臥位で長い時間治療すると下大静脈を圧迫して血圧が下降することがある。血圧が下降した時は仰臥位で左15°に持ち上げると血圧が上昇する。

IV 麻酔剤の質と量の妊娠への影響。

一般に歯科で使用する量では問題ない。

V 治療中の妊婦、褥婦の脳貧血及びショック時の処置。

予防と早期発見が重要。ショックを起こした時の処置は酸素を投与し、血管を確保し輸液を行うか、すみやかに主治医に連絡し相談する。妊娠の初期にショッ

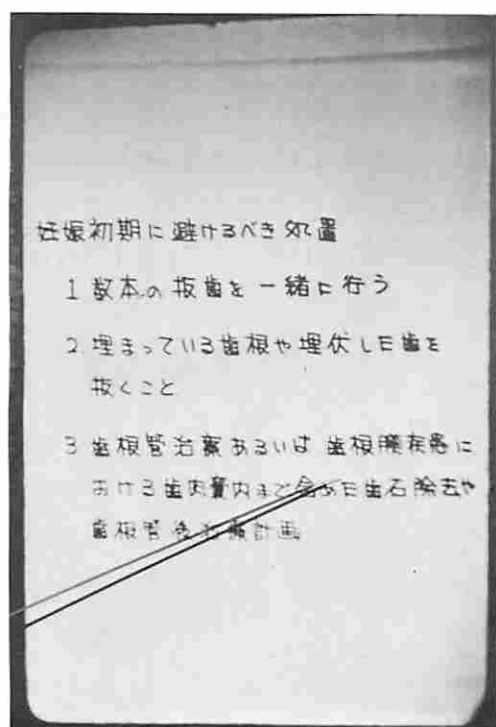
クを起こすと流産しやすいし、後期には早産しやすいので注意を要する。

IV 産褥期の薬物療法

歯科で日常使用する抗生剤、鎮痛剤、消炎剤、麻酔剤等は母乳を通して乳児に移行するが、問題とならない。ただし精神安定剤を使用する場合は注意を要する。

尚、学術委員会では、会員の希望により、今後、各方面の隣接医学の講演会をシリーズで計画しています。

学術委員 齊藤 朗



日本歯科インプラント学会 第一回九州支部総会開催さる

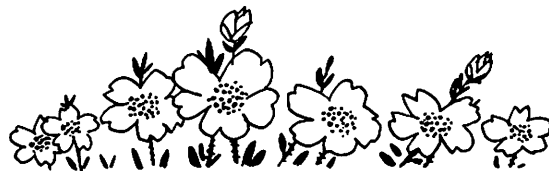
9月11日、日本歯科インプラント学会第一回九州支部総会が福岡市渡辺通りの電気ビルで開催されました。当日は九州各県から300名を越す参加者があり、熊本からも多数の先生方が出席され、歯科インプラントに対する関心の深さがうかがえました。

講演会は九州大学歯学部補綴学教室の末次恒夫教授を総会々長に、熊本県歯科医師会々長、宇治寿康先生の挨拶で始まり、一般講演の部の6番目に熊本市の伊東隆利先生が「 Al_2O_3 セラミックインプラントにおける付

着歯肉の獲得について」、添島義和先生が「 Al_2O_3 セラミックインプラント並びにチタニウムテーパーパーピン応用の1治験例」という題で講演され、非常に好評でした。

午後の特別講演では、山根稔夫先生と藤原康功先生が講演され、両先生の長年にわたる歯科インプラント臨床の集大成を話され、出席された先生方に深い感銘を与られました。

市学術委員 斉藤 朗



第6回バレーボール大会

団結の環を一つに大熱戦！

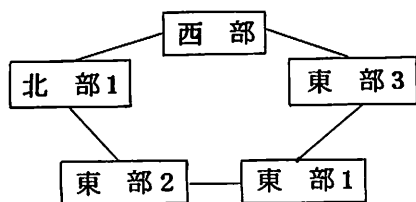
厚生委員会

7月の集中豪雨により、延期されましたバレーボール大会は台風一家が過ぎさった夏休み最後の日曜日、8月29日、熊本商科大学体育館にて開催された。8時の開館と同時に各チームとも早い出足でピント張結めた緊張感と熱気とが入り混じり、各チームの勢いが館内に響き渡るような試合前の練習光景で、例年のムシ風呂状態ではなく、気持の良い館内風景です。

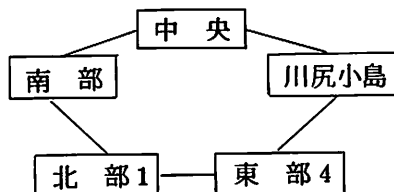
組み合わせ抽選が各チームの代表で行われ、各チーム共、一喜一憂の試合前の前哨戦でした。

組み合わせは下記の通り。

Aパート



Bパート



開会宣言後、川崎会長の挨拶、昨年度、優勝チーム 東部4の才田支部長より優勝旗返還、北部2、緒方敏克先生の選手宣誓で10チームにより、予選リーグの火蓋が切られた。

今年の大会は、“会員のための親睦”と云うテーマのもと、

いかに多くの会員の先生方に診療やゴルフでは味じわえない、団体スポーツの楽しさ（上手、下手に関係なく）コート内を走り廻り、体中が汗でびしょ、びしょになる練習！！帰ってからのビールの味 又、怪我を少なくする為に各ポジションの位置づけ、以上の点を加みして

① 1チーム人数制

（会員4人、 女子従業員3人 男子従業員2人） 補充は女子従業員より）

② 公平な試合（男女従業員は会員の診療所に所属のこと）

③ 怪我をなくす為（男子従業員は後衛）

上記のような規則をもうけました。

予選リーグが始まり、館内は会員先生、男女従業員、応援の先生、御家族の皆々様で約300人でうづまり、各コートでは、3カ月間の練習の成果を発揮せんと、カン高い声と共にサーブを打つ音、レシーブ、スパイク、ブロックとコート内をあたかもカモシカが舞

い踊る様な、精かんな汗がにじんだ顔、顔、顔。応援団も燃えに燃え、拍手、喝采、ヤジ、
 その中で、ひときは光る 大垂れ幕の川尻小島合同応援団。

Aパートにおいて、西部チームが順調なスタートをする。栗原支部長を後衛に、ハッスルする。片山、住本、中川先生。

甲斐先生を前衛アタッカーに、堀川支部長の姉弟でガンバル 東部3チーム。坂梨支部長のもと、ファイトでガンバル 内田、田島、浜坂、本田先生の東部1チーム、東部2チームは前衛センターに椿先生、チームを引っばる宇治先生、小柳、松本、吉永、永野先生も大ハッスル。

北部1チーム、彌政支部長の叱咤激励に発奮する大嶋、緒方、稲葉、三笠先生

Bパート

優勝候補ナンバー1の中央はアタッカー元嶋支部長を頭に練習量も練習試合も大会随一（週二回）津田、菅原、千場、有吉先生も自信満々。

打倒中央をめざす川尻小島チームは富岡監督の指揮のもと、大会一の団結を基本に伊藤、久保田、河野、坂元、奈良、柿原、高橋先生方も力強くVサイン。女性アタッカーの出来しだい。

昨年優勝の東部4チーム、才田支部長を軸に、小田、千場両先生もハッスルにプレー2年連続優勝をめざす。伊東先生引きいる北部2は、後衛の強力アタッカーの腕一つ。

若手谷川、出口、富田先生を要する南部は練習不足を、どう克服するか？

予選リーグ結果

Aパート

$$\text{西部} \begin{Bmatrix} 15-9 \\ 15-6 \end{Bmatrix} \left\{ \begin{array}{l} \text{北部1} \\ 0 \end{array} \right.$$

$$\text{東部2} \begin{Bmatrix} 15-12 \\ 15-6 \end{Bmatrix} \left\{ \begin{array}{l} \text{東部1} \\ 0 \end{array} \right.$$

$$\text{東部1} \begin{Bmatrix} 17-15 \\ 9-15 \\ 15-9 \end{Bmatrix} \left\{ \begin{array}{l} \text{東部3} \\ 1 \end{array} \right.$$

$$\text{東部3} \begin{Bmatrix} 7-15 \\ 15-9 \\ 15-9 \end{Bmatrix} \left\{ \begin{array}{l} \text{西部} \\ 1 \end{array} \right.$$

$$\text{東部2} \begin{Bmatrix} 15-11 \\ 15-3 \end{Bmatrix} \left\{ \begin{array}{l} \text{北部1} \\ 0 \end{array} \right.$$

Aパート順位	
1位	東部2チーム
2位	西部
3位	東部3
4位	東部1
5位	北部1

Bパート

$$\text{中央} \begin{Bmatrix} 15-3 \\ 15-9 \end{Bmatrix} \left\{ \begin{array}{l} \text{南部} \\ 0 \end{array} \right.$$

$$\text{東部4} \begin{Bmatrix} 15-6 \\ 15-5 \end{Bmatrix} \left\{ \begin{array}{l} \text{北部2} \\ 0 \end{array} \right.$$

$$\text{川尻小島} \begin{Bmatrix} 15-11 \\ 15-12 \end{Bmatrix} \left\{ \begin{array}{l} \text{東部4} \\ 0 \end{array} \right.$$

$$\text{中央} \begin{Bmatrix} 15-12 \\ 15-11 \end{Bmatrix} \left\{ \begin{array}{l} \text{川尻小島} \\ 0 \end{array} \right.$$

$$\text{北部} \begin{Bmatrix} 9-15 \\ 15-9 \\ 16-14 \end{Bmatrix} \left\{ \begin{array}{l} \text{南部} \\ 1 \end{array} \right.$$

Bパート順位	
1位	中央チーム
2位	川尻小島
3位	東部4
4位	北部2
5位	南部

順位決定戦

優勝決定戦

中央チーム—東部2チーム

三位決定戦

川尻小島
チーム—西部チーム

5位決定戦

東部4チーム—東部3チーム

7位決定戦

東部1チーム—北部2チーム

9位決定戦

南部チーム—北部1チーム

昼食の時間を利用して、子供連れで応援の御家族の為に子供さんのアトラクションを行いました。バレーボールの球を利用して、コートまん中に、ジュース罐をピンと見立ててボーリングを行い、倒れたジュース罐とノートをおみやげに渡しました。約30人ぐらいの子供達が、お父さん、お母さんの声援の中、力強く、又は泣きながらボールをころがしてくれ、なごやかな息ぬきの時間を、作ってくれました。いよいよ、5位～10位の順位決定の3試合より開始、3面のコートは共に支部の名誉と会員の体力の限界をかけてのし烈な最後の花が咲きみだれ、応援団の声、拍手、ボールの弾む音、ナイスプレーをたたえる両軍のおしめない拍手、歓声、あと一步を惜むため息、汗とユニホーム、ボールと空間、コートを走り廻る靴の音、まさに館内全体が一つの環を雄大に燃え上がらせている。これこそ、会員の真の親睦の姿であり、何に物にもまさる心と心のふれあいです。



試合の方も東部4対東部3、東部1対北部2、南部対北部1の3試合とも大会史上、まれにみる白熱をくりかえし、3セットのフルセットまで0死闘を展開し、熱と熱のすがすがしい戦いかいでした。下記のスコアーがそれをしめしています。

$$\text{東部4} \quad 2 \left\{ \begin{array}{l} 15-9 \\ 17-19 \\ 15-8 \end{array} \right\} 1 \quad \text{東部3}$$

$$\text{北部2} \quad 2 \left\{ \begin{array}{l} 15-8 \\ 13-15 \\ 15-13 \end{array} \right\} 1 \quad \text{東部1}$$

$$\text{南部} \quad 2 \left\{ \begin{array}{l} 16-14 \\ 11-15 \\ 15-11 \end{array} \right\} 1 \quad \text{北部1}$$

3位決定戦は、川尻小島対西部チームの間で行われ、

$$\text{川尻小島} \quad 2 \left\{ \begin{array}{l} 15-10 \\ 15-11 \end{array} \right\} 0 \quad \text{西部}$$

のスコアーで川尻小島の勝利。

最後の優勝戦は、練習量、練習試合ともに大会一の実績をもち、2人女子セッターと主砲を

もつ中央と セッターに椿先生を軸に技術の
アタッカーの出来にかかる対戦は、館内がキ
ンと静まりかえる状態で始まり、両者、い
きづまる攻防の末、

$$\text{中央} 2 \quad 2 \quad \left\{ \begin{array}{l} 15-10 \\ 15-8 \end{array} \right\} \quad 0 \quad \text{東部} 2$$

で中央チームが優勝旗を手におさめた。

総合順位

- | | |
|----------|----------|
| 1 位 中 央 | 6 位 東部3 |
| 2 位 東部2 | 7 位 北部2 |
| 3 位 川尻小島 | 8 位 東部1 |
| 4 位 西 部 | 9 位 南部 |
| 5 位 東部4 | 10 位 北部1 |

成績発表は上記の通りで、川崎会長より優勝
の中央、準優勝の東部2、3位川尻小島の表
彰、及、最優秀選手賞は中央のセッター浦上
真理さん（元島歯科）又、各チームに優秀選
手賞、敢闘賞がそれぞれ川崎会長より手渡さ
れました。菅原担当理事の総評、園田副会長
の閉会宣言、無事一人の怪我人もなく楽しく
熱気をふくんだバレーボール大会は終了しま
した。



	優秀選手賞	敢 闘 賞
中央	浦上真理(元島歯科)	津 田 先 生
東部2	椿 先 生	永 野 先 生
川尻・小島	木下洋子(福田歯科)	奈 良 先 生
西部	宇佐礼(住本先生)	山本純子(片山歯科)
東部4	千 場 先 生	小 田 先 生
東部3	堀川クミ子(堀川歯科)	甲 斐 先 生
北部2	伊 東 先 生	井本栄子(渡辺歯科)
東部1	中山和子(内田歯科)	矢取早美(内田歯科)
南部	出 口 先 生	岩崎エリカ(柿原歯科)
北部1	角田直美(中根歯科)	松岡成美(中根歯科)
ハッスル賞 才田先生(男)		
阿南節子(才田歯科)(女)		

本大会を開催にあたり、熊本商科大学のバレ
ー部OB、在校生の方々に心よりお礼を申し
上げます。

又御賛助をいただきました下記の関係各位の御
協力に対して会員の皆様にご報告申し上げます。

荒牧歯科器材店	トーデント九州
内田サンエス歯科商店	KK モリタ
小沢津葺商店貢商	KK 吉田
河野歯科商店	KK 長田
門川歯科商店	KK タカラベルモント
熊本歯科器材	肥後銀行上通支店
福野歯科商店	



昨年4戦全勝ながら、セット数で3位に終り、今年こそはぜひ優勝したいというのが全員の気持でした。30試合以上の練習試合をこなし、チームワークも日一日と強くなり、今回からバレーを始めた先生も目に見えて上手になっていきました。優勝できて非常に喜しく思いましたが、長い練習期間に培われた親睦の絆と健康ないい汗流したというすがすがしさが、それにも増して喜しく思ったことです。すばらしい盛り上げのある大会でした。皆様のご協力に感謝いたします。

中央支部長 元島 博信



今年のバレーボール大会は、東部第二支部にとっては最高の大会であった。その練習量といいその技量？といい、選手のチームワークも良くまとまり、その結果準優勝というこれまでの最高の栄誉に輝いた。出場選手は文

字通り我を忘れてバレーボールに打ち込んだ。然しながら応援団（会員）はついに一人も現われなかった。この両極端の現象をどう考えたらよいのだろうか。バレーボール大会も一つの曲り角にきたようであり今後の反省材料の多かった大会であった。

東部2支部長 堀川 義治



楽しかったバレーボール大会!!

川尻・小島合同チーム今年結成し、初出陣堂々の第三位入賞、皆の喜びもひとしお。

御覧の通り、選手一同エネルギーあふれる面々!!
来年は打倒中央チームへ秘策あり!!聞きたい?聞かせたい!!

打倒中央チームへはその名の通り

中央攻撃(クイック、時間差etc)

来年も又楽しくやりましょう。

汗出す事=スポーツ=健康

健康に勝る財産はない!!

大会に際し、厚生委員会の皆さん御苦労さまでした。

川尻・小島合同チーム選手一同



西部地区は若手の先生が少いので、メンバー作りに、複雑な気持ちで練習をはじめました。練習初めはあまりうまくありませんでしたが大会前頃になると技術も大変上達しスタミナもつき、これではかなりいけるんじゃないかという気持ちになって、大会に臨みました。大会でチームのまとまり良さで、4位という好成績を収めることができました。次期大会にはもっと練習して銅メダルを狙おうと思っています。

西部支部長 栗原 幸紘



10チーム中、随一の長老チーム（東部4）も良くハッスルして5位の輝かしい成績を上げました。会員（千場先生、小田先生、支部長）の先生達が試合に出場されて、一味違った楽しいソフトな試合でした。来年も会員中心に取り組まれるならば、翌日の診療の事を考え

てビーチボールバレーに変更してみても如何でしょう。

東部4支部長 才田 雅英



歯科医師会レクリエーションとして、この六年程、若者中心の過酷なバレーボール大会のみ行われて参りました。最近では会員の為のものが、パラデンタルスタッフの大会に変わって、年輩の先生方の参加は皆無に等しいようです。ここで我々も安心して支部会費を使用出来るよう、又老若交えてのスポーツを考えていただけるよう切望します。

東部3支部長 堀川 秀一



“オリンピックは参加することに意義がある”とはいささか大袈裟な例えだが、本年度の熊本市歯科医師会各支部対抗バレーボール大会に北部第二支部も参加出来たのは、それなりに真に意義があったものと自負してゐる。

第一回大会では北部支部が第一位だったが、北部支部が第一、第二支部とに区分されて以来は、第四位が最高と、不本意ながら低迷をたどっている。本年度も第七位に甘んじなければならなかった。来年度こそは上位進出を是非とも期したい。

北部2支部長 岩本 義人



“和” 誰かさんの言ではないが、感謝、協力、努力これ勤めた結果、第6回バレーボール大会、東部1チームは事故者もなく好成績（第8位）をおさめ大盛会のうちに終了しました。執行部の先生方、関係者の皆様様に厚くお礼申し上げます。とともに今後も支部発展、親睦をはかりたくよろしくお願い致します。

以上東部1 報告致します。

東部1 支部長 坂梨常太郎



南部会“優勝”それが目標であったのがどうした解けか9位。練習の成果？が出せなかった事は残念である。運動不足の我々にとって免角いい汗を流しました。あらゆる意味に於て明るいニュースのない歯科界であるがこの様な時期こそ会員一人一人の親睦を密にし、デンタルファミリーの横へのつながりが大切ではなからうか。厚生委員会も今後色々とリクリエーションその他の会員との接触の場を多く作られると思いますが、“参加しましょう”今回この大会に出席出来なかった南部会の先生方の御理解と御協力ありがとうございました。“来年は時間差、回転レシーブで優勝”

南部支部長 柿原 康男



バレーボール大会に参加されたメンバーの諸君!!諸姉!!大変御苦労様でした。始めの頃北部支部として優勝した事もありましたが、回を重ねる毎に「キリ」を維持して参りました。さりげなく「キリ」を続ける事は大変難かしいですね。

今年は、「県警バレーボール愛好会」の方々と2回トレーニングしましたが、結果は御承知の通りです。来年は、支部の先生方及びスタッフの若さに依って「ピン」を目標に頑張ろう!!

北部1支部長 彌政富士雄

社保アンケート報告

熊本市社保委員会 本田 亘

先だって市社保委員会からアンケートをお願い致しましたが多数の御協力ありがとうございました。

アンケートの結果を報告させていただきます。

(市医院数 225 回収 94 回収率 42%)

質問

○昨年と比較して各医院の患者は
増えている(13%) 変わらない(34%)
減っている(53%)

○昨年と比較して1件当りの請求点数は
増えている(20%) 変わらない(54%)
減っている(22%)

○昨年6月の点数改正後の請求点数は改正前より
上っている(16%) 変わらない(52%)
下っている(26%)

○新しく導入された項目の中で次のものを活用しているか?

ポリサルホン義歯 行っている(4%)
ゴシックアーチ 行っている(23%)
チェックバイト 行っている(41%)
サウンドチェッカー 行っている(1%)
キネジオグラフ 行っている(0%)
唇口蓋裂矯正 行っている(3%)

○保険請求事務に関して
簡素化を希望する(68%) このままでも仕方ない(32%)

○コンピュータの導入について

使用している(0%) 使用する予定(18%) 予定なし(82%)

○請求明細書の返還又は増減点があるか?
ある(96%)

1ヶ月平均 社保15枚 国保21枚

○返還又は減点された内容について
納得できる(59%) 納得できない場合がある(40%)

○保険給付に関する疑義解釈等の厚生省通達の原文についてその内容が
理解できる(28%) 理解できない場合がある(70%) 理解できない(2%)

○保険(点数構成)を十分理解しフルに活用しているとお考えですか?

十分活用できている(15%) 活用できていない(86%)

活用できていないと答えた人で、もし十分理解できれば約10%点数が伸びると考えている

○保険内容を十分理解できない理由として
現在の保険点数構成が複雑すぎる。
保険診療と学問との差が大きすぎる。
保険診療に関する講習会が少ない。etc

参考

現在の市会員数 247 名

医院数 225

一年間の市内会員増数 20 名(9%増)

一年間の市内新規開業数 16 (7%増)

第6回市民健康教室

去る9月16日、商工会館において、熊本市医師会主催の第6回市民健康教室講座が開催された。今回は歯科について、熊本市歯科医師会口腔衛生委員、田島宗穂先生と矢毛石豊先生が講師として出席した。

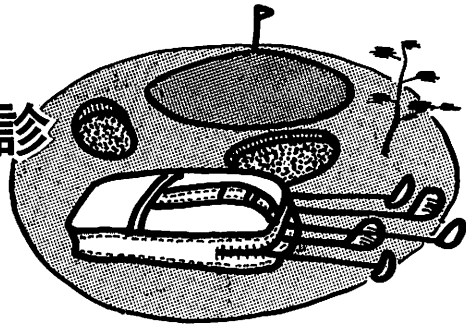
まず田島先生が、砂糖と虫歯について図を用い分かりやすく説明され、次いで保健診療と自費診療という演題で話は進められた。これには一般市民も関心が深く聞き入っていた。そして矢毛石先生が、口腔癌について、スラ

イドによる症例報告が行なわれた。対象としては50才以上の高年令層の市民講座である為、口腔内のすべての状態（症状）を癌と結び付けて考えられるので、説明に苦慮した。又個々に歯科医療に対しての質問や不満を持っておられ、突っ込んだ質問も多く、患者との会話の重要性を感じると共に、納得いく説明が出来る様に、再度勉強の必要性を痛感した。

市口腔衛生委員 岡本 寛



本日休診



バガンディ・ストリート

中根俊吾

バガンディ・ストリートとはニューオリンズに古くからある通りの名です。

おそらく、アメリカ南部の港町ニューオリンズに旅した人々のなかにも、フレンチ・クォーターと呼ばれる街区の一面にあるこのありふれた町並みや、通りの名に特別の関心や興味を抱く人は殆んどいないことでしょう。

でも私にとっては、まだ行ったこともない見ず知らずのこのバカンディ・ストリートという町名は、最初耳にした時から30年余を経たいまでも、心に引っかかる響きをもっています。

それは今一杯やり乍ら聴いている古い一枚のレコードに収められている、たった一曲のジャズの所為なのです。

戦後、いち早く熊本にも進駐米軍のベースキャンプが設置され、この米軍向けとして、FEN（ファー・イースト・ネットワーク）という放送がオンエアされていました。

そして当時、このFENから流れてくるアメリカの音楽、なかでもジャズに痺びれて、通称ジャズキチと呼ばれる人々が多く生まれ

ました。少年だった私も、その中の一人でした。朝から深夜まで、学校にいる間を除いては、このFENから聞こえてくるポピュラー音楽や、ジャズを聴きながらのナガラ族の日日を送っていました。

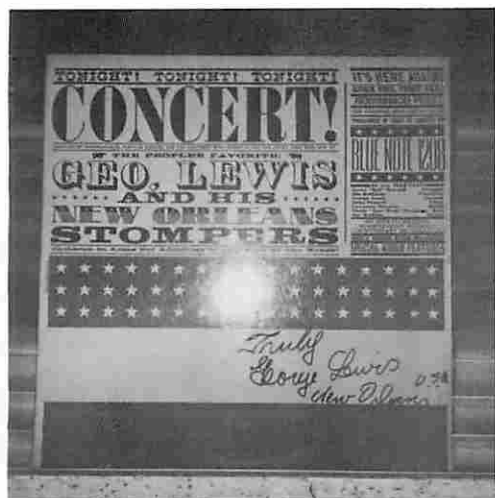
その頃のジャズの傾向としては、スウィングから、ビ・バップといわれるスタイルが主流を占めており、なかでもシカゴを中心に活躍するジャズメンの演奏には心酔していたものです。

ところがそんなある日、突如として心に泌みいるような、切々としてかほそく、哀愁にみちたクラリネットの音が耳をうちました。

そのメロディーは、今迄の聴き馴れた陽気でブローなジャズ曲とは違い、深い悲しみと淋しさを湛えていました。

それは聴いているうちに、末だかつて経験したことのない鳥肌立つような感動を私に伝えてきました。心の琴線に触れる、という言葉がありますが、全く文字通りのことが起ったのです。

何という曲だろうか。演奏が終ったあとの



アナウンサーの曲目紹介に耳を凝らしました。早口の英語ですから聞き損なう恐れが多分にあったのです。

『……BURGUNDY STREET BLUES By GEORGE LEWIS……』

前後に何を言ったのかは判りませんが、ともかくも「ジョージ・ルイスのバガンディ・ストリート・ブルース」という個所だけは聞きとれたのです。

曲名と奏者の名を忘れまいと何度も反芻しながら憶えました。そしてこの時以来、この通りの名は私から離れなくなってしまったのです。

ところで、これほどの感銘を心に焼き付け

たこの曲との再会（再聴？）は、実にこの時から5年ほども後になってしまうのです。そして又、このレコードが自分のものになる迄、更に4・5年の歳月を要したのです。

それというのも、このジャズのスタイルが当時のアメリカでも、半分忘れ去られようとしており、まして日本では興味の対象となり難い、古いニューオーリンズ・ジャズだったからです。

もう、かれこれ20年、何10回となく聴いて、細かいフレージングまで憶えてしまったこの曲は、今の若いジャズファンの耳には古ぼけた音に聞えるかもしれませんが、私にとっては未だに光り輝いてきこえます。

そしてこの曲の題名であり、今は亡きジョージ・ルイスの生まれ育った町、バガンディ・ストリートに郷愁にも似た憧れを抱いています。

いつの日か、港町ニューオーリンズを訪れ、むし暑い夜のバガンディ・ストリートの通りに面したカフェに坐り、バーボンでもひっかけながら生粋のニューオーリンズ・ジャズを心置きなくゆっくりと聴ける日の来るのを楽しみにしています。（82 9 16 記）



“新樹会 IC 工場見学”

去る 8 月 28 日(土)午後 3:00 より私たち新樹会では市内にある NEC 九州日本電気㈱に IC 工場見学を行った。

IC の誕生により、現在ではラジオ、テレビ、ステレオ、時計、カメラなど家庭電化製品から無線機、測定器、電子計算器、電話交換機、自動車という様にいろいろな用途に使われていて、いずれは私たち歯科界にも取り入れられ、大きな役割を果たす様になるかも知れないということで、少しでも最新の集積回路 (I・C) を知ろうということであった。

I・C 見学はまず NEC 本館の第 3 会議室にて 30 分程度、工場の概要の説明会が開かれその後工場見学を行った。

当工場は市内八幡町にあり、敷地 77,300m² (約 23,400 坪の広さがあり従業員数も 2,000 名に及ぶもので昭和 44 年に創立され、高度なエレクトロニクス技術によって開発された最新の集積回路 (IC) を製造し、そして一貫した品質管理によって量産する工場とのことであった。



製造過程では Si ウエハー → 酸化 → 写真蝕刻 → 拡散 → 蒸着 → 完成ウエハー → P/W 測定 → ペレットタイプ → マウント → ボンディング → 封入 → 仕上げ → 選別 → スクリーニング → 検査という段階で作られていく過程を見学したが、私たちの様にあまり IC の内容を知らない者は、ただ感心して見るだけで、正直なところどこがどの様にといった詳しい事は解らずじまいだったが中には熱心な先生方もおられ、役員に質問を浴びせる様な風景も見られた。



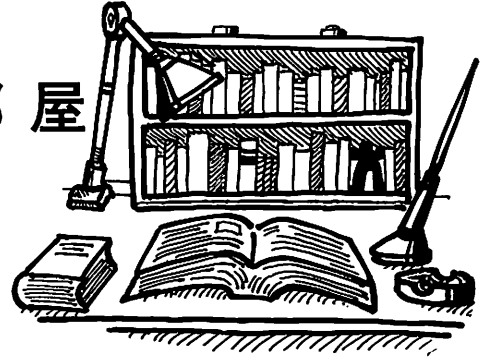
見学も終わり IC がどの様なものか、又どんな過程で作られるのか、そのアウトラインが解っただけでも有意義な日だったというのが会員の一致した意見の様であった。見学も 5 時頃に終りその後川尻町にて懇親会が開かれた。5 時半からのビアガーデンでの懇談会では、まだ暑さ残る太陽と川のそよ風を受けながらの生ビールは格別な味がしなごやかな雰囲気の中に夕日も山かげに隠れていった。

新樹会広報委員 牧 正仁 記

勉強部屋

クラウン&ブリッジの咬合面形態Ⅱ

下顎大白歯について



浜 坂 浩

- 1) 下顎大白歯のクラウンを作るまえに上顎大白歯の近心舌側咬頭(セントリックストップ、支持咬頭)の高さを、よく観察してください。この咬頭はカリエスに比較的かかりにくい。また一方下顎大白歯の中央窩は、多くの場合、カリエスになっているかアマルガムで修復されている。そのために上顎大白歯の近心舌側咬頭が下顎大白歯の中央窩に突出している。
- 2) 上顎大白歯の近心舌側咬頭をそのままの高さで下顎のクラウンを製作すると、非作業側の時に下顎の頬側咬頭と接触する。口腔内で調整して上顎近心舌側咬頭を削除する。
- 3) すると中心咬合での上顎近心舌側咬頭のセントリックストップがなくなり、歯牙の回転が起こりやすくなる。
- 4) 下顎のWaxupの前に上顎大白歯の近心舌側咬頭を短くして、下顎大白歯の中央窩を浅くして、平坦な面を作らなければならない。
- 5) それで新しいクラウンの非作業側の接触の危険は少なくなった。

図 1 (a)

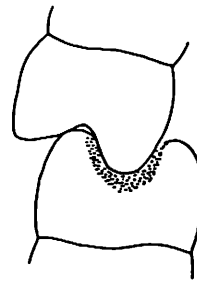


図 1 (b)

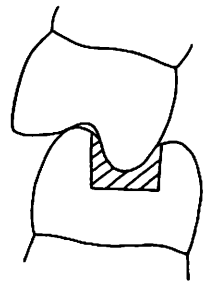


図 2

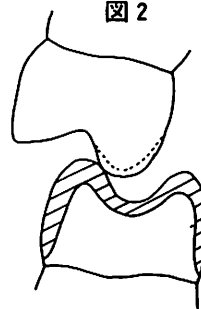


図 3

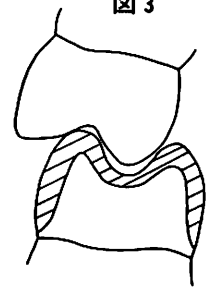


図 4

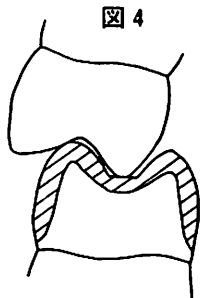
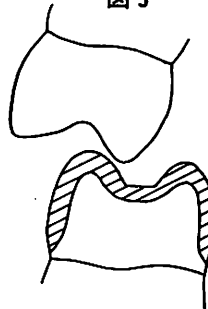


図 5



○アマルガムやインレー充填の時も同様に上顎舌側咬頭を削除して行うとよい。

かめる会

杉野陽二郎

故緒方益夫先生（前熊本市歯科医師会々長）を中心に、絵の好きな先生方で作った「かめる会」も早いものでもう14年目になるわけである。私自身この「かめる会」もいつの間にか消えてしまうのではなかろうかと毎年不安な気持ちでその日の来るのを待っている一人である。その14回目の油彩グループ展が去る7月花畑町の画廊喫茶「セルパン」において開かれた。この「かめる会」は熊本県下の歯科医師の同好の志が集まったもので、現在14名の会員で年に1回この「セルパン」においてグループ展を開いている。

今回は9月20日より25日まで東京・銀座十字屋ギャラリーで開かれる全日本歯科医師美術連盟第1回展に出品するため、描く対象を

熊本城とその周辺というテーマで会員一同意欲を燃やし、力作ができあがったものである。

会員 熊本市

岩村 泰行 宇治 寿康 大関 英明

緒方 進 奥田 実 木村 義浩

杉野陽二郎 鈴木 勝志 添島 義和

田島 宗穂

郡部

上三垣晋甫（八代） 伊藤 俊一（水俣）

沢田 宣彦（八代） 渡辺 安人（菊池）

過去に出品された会員

川崎 正 渡辺 益雄 斉藤 健

故人会員

緒方 益夫 前田 辰蔵



〔かめる会 熊本市会員による作品〕



い こ い

岩 村 泰 行



朝焼けの熊本城

宇 治 寿 康



作品 CO₂-KY

大 関 英 明



清 風

緒 方 進



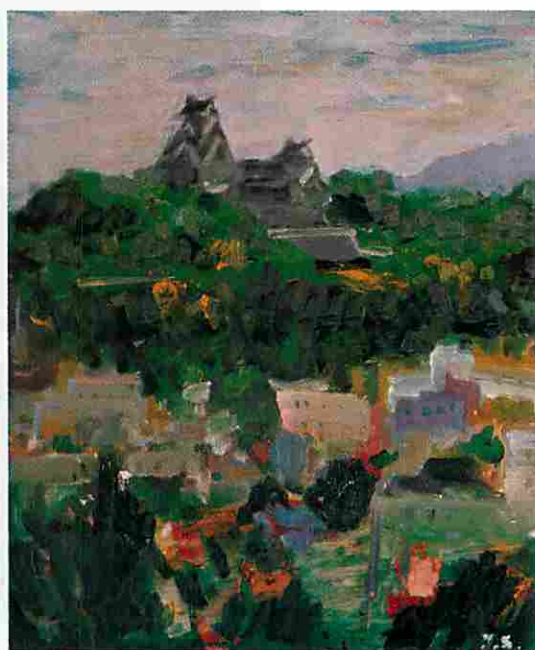
静 物

奥 田 実



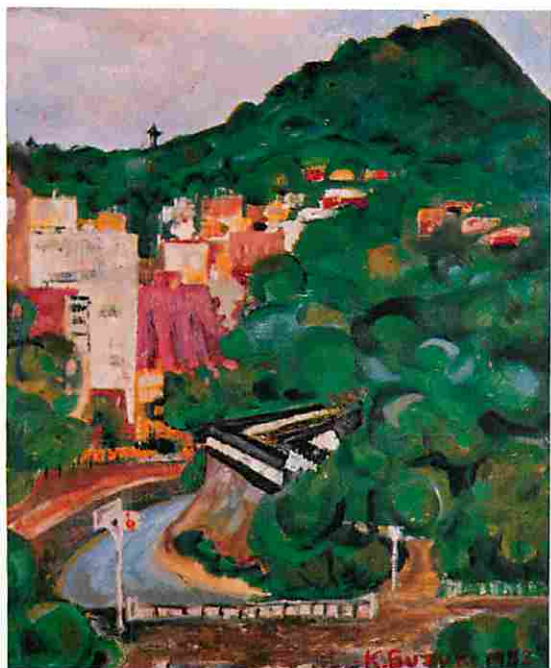
ひまわり

木 村 義 浩



熊本城遠望

杉 野 陽 二 郎



熊本城周辺

鈴木勝志



二の丸公園とお城と

添島義和

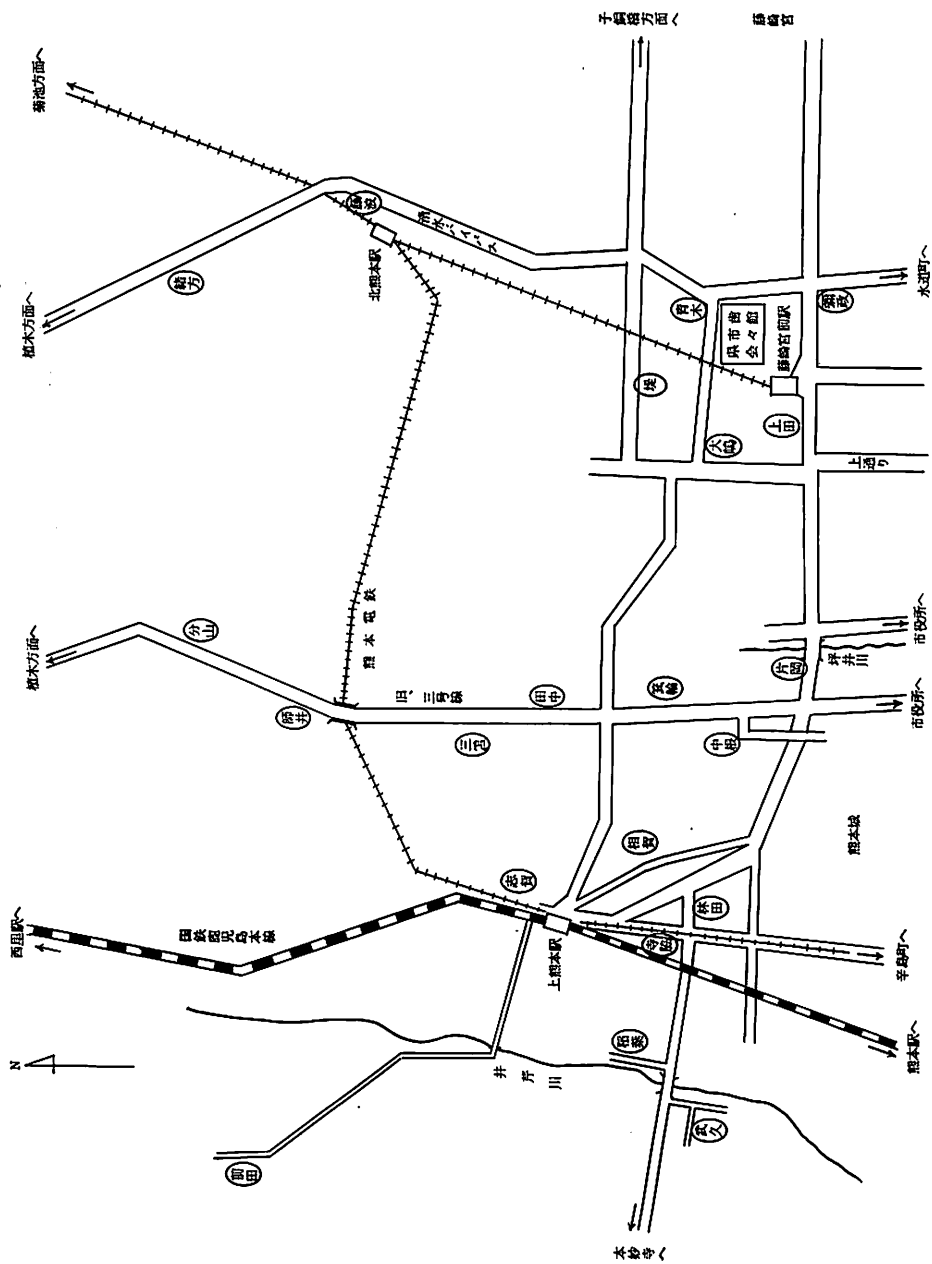


熊本城

田島宗穂

北 路 1

支 部	： 21件	富 士 雄
長 所	： 21名	
診 療 員 数	： 21名	



昭和57年度熊本市歯科医師会 代議員会

- 1) 開 会
- 2) 会長挨拶
- 3) 議事録署名人選出
- 4) 報 告
 1. 会務報告
 2. 庶務報告
 3. 57年度予算現況
- 5) 監査報告
- 6) 議 事
 1. 昭和56年度熊本市歯科医師会決算書
 2. 昭和56年度熊本市歯科医師会共済会決算書
 3. 職員退職積立金会計
 4. 昭和56年度剰余金処分について
- 7) 協 議
 - 会員増加にともない適正配置問題
 - 税務調査について



日時：昭和57年9月21日（火）午後7時30分
場所：熊本県歯科医師会館（2階会議室）

庶 務 報 告 S 57.9.21現在

- | | | | |
|-----------|-------|-------------------|-------|
| (1) 現在会員数 | 247名 | | |
| 一般会員 | 198名 | | |
| 親子会員 | 16名 | | |
| 終身会員 | 26名 | | |
| 勤務会員 | 3名 | | |
| 特別会員 | 4名 | | |
| (2) 入会者名 | | | |
| 御幸病院 | 市来 祐二 | 熊本市御幸笛田町 1.120-2 | 南 部 |
| | 齊藤 修身 | 熊本市野口町 405 | 小 島 |
| | 沢木 孝明 | 熊本市東野1丁目 5-12 | 東 部 4 |
| 鮑田病院 | 片山 豊二 | 鮑託郡鮑田町会富 1.120 | 小 島 |
| | 奈良 健一 | 熊本市上高橋町 585-5 | 小 島 |
| | 下山 純生 | 熊本市田迎町田井島横枕 596-6 | 南 部 |
| | 高橋 盾次 | 鮑託郡北部町西梶尾 474-2 | 小 島 |
| | 奥田 洋実 | 熊本市北千反畑町 1-24 | 北 部 2 |
| | 渡辺 研 | 熊本市黒髪 1-8-38 | 北 部 2 |
| (3) 物故者 | 木野 利子 | 熊本市京町2丁目14番3号 | |
| | 久保田三男 | 熊本市八幡町楠分 739-2 | |
| (4) 退会者 | 松本 良範 | 愛知県豊田市花園町新田 30-4 | |
| | 水野 完治 | 鮑託郡北部町西梶尾 474-2 | |

昭和57年度熊本市歯科医師会歳入歳出現況 ※ S 57. 8. 31現在

(歳入の部) 収入済額 22,059,705 支出済額 7,013,440 残高 15,046,265

款	項	費 目	予 算 額	収入済額	未 収 額	備 考
1		会 費	10,367,259	5,757,772	4,609,487	
	1	均 等 割	2,283,000	2,332,000	△ 79,000	
	2	保険診療負担金	8,114,259	3,425,772	4,688,487	診療報酬 $\frac{1}{1000}$
	3	入 会 金	別 会 計			9 名入会 (特別 2) 8,000,000
2		寄 付 金	1,000		1,000	
3		過年度会費				
4		雑 収 入	8,190,391	3,945,642	4,244,749	
	1	預 金 利 子	1,092,500	844,465	248,035	決算利息 (肥後) 141,131
	2	雑 収 入	7,097,891	3,101,177	3,996,714	(富士) 13,741
5		前年度繰越金	9,047,667	12,356,291	△ 3,308,624	定期預金利息 300,000
		計	27,606,317	22,059,705	5,546,612	

(保管区分) 肥後銀行 19,621,616 定期預金 22,000,000 未収金 0

" 892,467 当座預金 766,476 有形固定資産 884,100

(歳出の部) 富士銀行 4,013,896 現 金 46,848 預 り 金 509,827

款	項	費 目	予 算 額	支出済額	予 算 残 高	備 考
1		事 業 費	9,490,000	1,663,900	7,826,100	
	1	学 術 費	1,900,000	341,905	1,585,095	講演会 謝礼 70,000 その他
	2	口腔衛生費	1,016,000	167,000	849,000	
	3	社会保険費	670,000	145,100	524,900	指導者研修会旅費その他 80,600
	4	医療管理費	900,000	221,100	678,900	
	5	広 報 費	1,920,000	551,795	1,368,205	
	6	厚 生 費	1,900,000	154,500	1,745,500	
	7	学校歯科費	834,000	25,500	808,500	
	8	各種委員会費	200,000	84,000	116,000	
	9	医 政 費	150,000		150,000	
2		事 務 費	7,814,000	3,422,905	4,391,135	
	1	渉 外 費	810,000	298,210	511,790	火の国まつり援助金 5,000
	2	俸 給	2,120,400	761,200	1,359,200	
	3	諸 給 与	1,341,640	565,332	776,308	
	4	旅 費	270,000		270,000	
	5	需 用 費	1,500,000	534,673	965,327	電話代、通信費他
	6	事 務 所 費	72,000	30,000	42,000	
	7	備 品 費	200,000		200,000	
	8	雑 費	1,500,000	1,233,490	266,500	
3		会 議 費	3,658,600	1,617,520	2,041,080	
4		職員厚生費	761,205	309,115	452,090	
	1	退職積立金	360,000	150,000	210,000	
	2	厚 生 費	401,205	159,115	242,090	職員慰安旅行 20,000 × 2
5		予 備 費	5,882,472		5,882,472	
		計	27,606,317	7,013,440	20,592,877	

監査報告書

昭和56年度決算ならびに上半期（S 57. 8. 31 現在）の監査を
施行し、立派に整理されていることを報告いたします。

昭和57年9月17日

監事 山隈 龍 祥

” 河 野 好 孝

昭和57年度熊本市歯科医師共済会歳入歳出現況

（ S 57. 8. 31 現在 ）

収入額 1,642,467 支出額 750,000 残 高 892,467

歳 入 の 部	金 額	歳 出 の 部	金 額
共 済 会 負 担 金	6,000	弔慰金（木野 利子先生）	300,000
初 回 金	6,000	” （久保田三男先生）	300,000
利 息	9,761	” 永野忠先生御母堂様	20,000
前 年 度 繰 越 金	1,620,706	” 渡辺信忠先生御母堂様	20,000
		花 環 代	40,000
		見 舞 金 坂梨秀喜先生	20,000
		水害見舞金 片山幹夫先生	50,000
計	1,642,467	計	750,000

福岡臨床集談会

“傍 聴 記”

福岡臨床集談会が、去る 8 月 22 日、博多の全日空ホテルで開かれました。テーマとしては口腔内で装着される金属が口腔粘膜や皮膚に与える有害性の問題がとりあげられていました。演題は

1) 接触アレルギーとその関連疾患について

福岡大学医学部皮膚科 利谷昭治教授

2) 歯科用合金——その安全性と取扱いについて

福岡歯科大学歯科理工学 堀部隆教授

3) コンポジットレジン of の臨床

九州大学歯学部保存学 山本泰助教授

4) 激動する内外の情勢に対する日本の対応

西日本新聞社 益田憲吉氏

聞くとところによれば上記の 1) 2) は、かつて、本県でも問題になった事があるとのことで、市学術委員会としてもこれは御指導頂いておく必要があるのではないかとこの事で伊東隆利先生と私、そして 2、3 の他の先生共々参加した次第でございます。

1) の接触アレルギーの問題は身体の皮膚の各所に例えば帽子によって頭部の周辺に、又下着ソックス等に発赤腫脹或いはかゆみを感じる等あり、ルーージュ・アイシャドウ等によっても起こり、四肢の内側に皮膚炎の症状が現われることもある。対策としてはそれ等を使用しないか、又は他のものに変えるなどしなくてはならない。普通の人では当然起らな

い様なことでもこの様な人は皮膚炎を起し易いので、私共診療に当ってはその様な人に対しては皮膚テスト、皮内テスト等を試みて充分注意してやるようにとのことでした。次に 2) の歯科合金…につきましては少し詳しく述べてみます。生体修復材料として必要かつ充分な条件 1) 生体（口腔内）で膨潤、溶解、腐食、吸収されないこと。2) 物理化学的変化を起さないこと、特に機械的強さに変化のないこと。3) 補填物質の物性が欠損部分と可及的に等しいこと。4) 無毒であること。

毒性の有無を決定することは、はなはだ困難なことで例えば金属の場合を考えると、たいていの金属は生体内に微量ではあるが存在している。けれども必要以上に存在すると、生体の代謝機能に支障をきたす。又現象を局部的に判断した場合と、全身的に観察したときではその判定がおのずから違ってくる。しかし、少なくとも歯科用材料としては局所に対して無刺激であることが望ましい。生物学的評価の方法も 1971 年米国歯科医師会より歯科材料の毒性試験の規格案として公表され、タイプ I～V に分類し、その使用部位に応じた、それぞれの移植試験、急性毒性（経口 LD50）粘膜刺激、歯髄刺激試験を行い一定限度以上の悪影響を現わすものを排除することを規定し、又取扱い上の注意を表示することを義務づけている。一方、我国でも厚生省薬

務局において歯科材料の生物学的試験方法の検討を始めるとともに歯科材料の一部については、生物学的安全性の証明を必要とする状況になっている。

以上要点のみ記して見ましたが、要するに私共の周辺には、目に見えない危険が内外共に存在すること、従って僅かなことでも細心の注意を払って、日常の診療にたずさわるこ

とが当然のこととは言え大切であると痛感した次第であります。

以上資料の一部をお借りして記して見ましたが、詳しく知りたいとお考えの先生方がおられましたら、委員会の方に資料がございますので、御一読頂けましたら幸いと思います。

学術委員会

岩 村 泰 行 記

“みかん狩り”

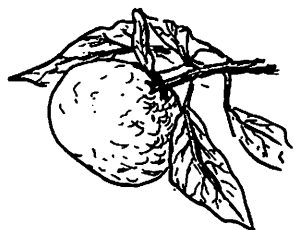
恒例の親睦レクレーションを下記の通り行います。会員の先生、ご家族、従業員の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

期日 11月23日(火) 勤労感謝の日

行程 河内町(みかん狩り、温泉センターで、休憩、食事) —

————→ 五百羅漢 —————→ 金峰山紅葉狩

厚生委員会



御 案 内

第 4 回熊本市歯科医師会学会（会員発表学会）

メインテーマ よりよき歯科医療を求めて
“私達はこうやっている”

特別講演 横 田 亨 先生（大分県日田市開業）

・後処置なしのデンチャー（部分床、全部床）ーハイドロキャスト・プログラムー

一般講演

- ・人類の歴史からみた歯と顔貌……………元島 博信先生（水曜会）
- ・カラーレスポーセレンの臨床……………中西 一夫先生（三水会）
- ・P.M.S.テクニックについて……………浜坂 浩先生（熊本デンタルリサーチグループ）
- ・小規模歯科医院におけるマイコンの活用について……………緒方 孝則先生（四期会）
- ・矯正治療における 2.3 の考案……………岩村 泰行先生（熊本矯正歯科研究会）
- ・医療管理委員会アンケートの集計結果について……………久保田晴一先生（医療管理委員会）
- ・埋伏上顎中切歯症例の処置方針並びに治療例について……………徳永 俊英先生（熊本口腔研究会）
- ・前歯埋伏歯矯正治療の治療例……………牧野 敬美先生（熊本矯正歯科研究会）
- ・できるだけ歯を抜かない削らない治療をめざして……………片山 隆昭先生（熊本口腔研究会）
- ・口内法による外科的顎矯正について……………伊東 隆利先生（三水会）
山内 透
- ・社保委員会アンケートの結果について……………富田 久之先生（社保委員会）

と き 57年10月24日（日） 10時～4時

ところ 熊本県歯科医師会館 3階

学術講演会 隣接医学シリーズそのII

テーマ 有病者の歯科治療について(全身的な見方)

講 師 白 井 洸 先生（福岡歯科大学内科学教授）

と き 57年11月26日（金） 7:00～

ところ 熊本県歯科医師会館

同窓会だより

●九州歯科大学同窓会 熊本県支部

九歯大同窓レクリ西長門に集う

九歯大同窓会県支部では玉名の島崎頼先生
水道町の浜坂明先生の叙勲の祝賀会を兼ね本
年度のレクリエーションを9月11・12日九
州を離れ山口県西長門に足をのぼした。当日
やや風があったものの好天に恵まれ48名の
会員出席（島崎先生は都合で欠席）があり1
時半バスは会館をあとにした。途中宮坂先生、
吉田副会長、宇治会長が乗車されるたびに大
拍手、友枝先生の笑いをさそう語りと歌をき
きながら関門橋を渡りブルーラインと呼ばれ
る191号線を経て目的のホテル西長戸リゾ
ートに6時頃到着。早速ロビー前のすばらし

い眺めの海岸で記念撮影を終えた。夜の叙勲
の祝賀会は吉井副支部長の司会で始まり林田
充成支部長、西山前会長、宇治会長の祝辞が
あり林田支部長より浜坂先生にお祝いの目録
が贈呈された。続いて浜坂先生より謝辞があ
り岩本義人先生の音頭で乾盃、終始なごやか
な楽しい雰囲気ですのやりとりが続いた。翌
12日は台風18号の影響で予定の魚釣りは
中止となりゴルフのみが行われ、帰りは予定
より早めに出発、豊田町にて梨狩りを楽しみ
帰着した。

永田博久 記



九齒大ゴルフ同窓会

今回は第1回同窓会ゴルフコンペを山陰の地、ブルーラインCCに於て9月12日（日曜）西山同窓会長、宇治寿康会長、叙勲の浜坂明先生の御出席の下16名の先輩・後輩の先生方の参加で熱戦が展開されました。又コースが変化にとんだ山岳コースで大変難しく

珍プレーも続出しましたが和やかな雰囲気の中で同窓会ゴルフコンペも無事終了致しました。結果は、1位元島先生、2位斉藤先生、3位神戸先生。

最後に、御遠路出席されました先生方大変お疲れさまでした。

● 神奈川歯科大学同窓会 熊本県支部

10周年記念式典開催さる

奥村 敏之 記

8月21日、五峯閣に於て、神奈川歯科大学同窓会・熊本県支部の十周年記念行事が催された。

今回の式典には、同大学から、久田太郎学長及び、長田保病院長を迎え、又、歯科医師会からは、宇治寿康県歯科医師会長をはじめ、内外の多数の出席者を迎え学術講演及びセレモニーが行なわれた。

学術講演は、同窓生の発表が中心に行なわれ、特別講演では、同病院長である長田保存学教授、又、熊大口腔外科田緑昭教授の講演が行なわれた。セレモニーでは、神奈川歯科



大学同窓会熊本県支部の増々の発展を祈りながら、無事十周年記念式典を終了した。

会 務 報 告 6 / 24 ~ 8 / 10

月	日	行	事
6	25	医療管理委員会（役員室）	
	〃	学術委員会	
	〃	バレーボール大会ルール説明会（県2F）	
	②7	補助者講習会（2回目）（3Fホール）	
7	1	木野利子先生死去	通夜 7/1 PM 7:00（自宅） 告別式 7/2 PM 2:00（田中葬祭）
	〃	広報委員会	
	10	医療管理（小）委員会	
	⑪	久保田三男先生死去	通夜 7/12 PM 7:00（自宅） 告別式 7/14 PM 1:00（島田斎場）
	12	東部3支部会	
	13	厚生委員会	
	16	九歯大同窓役員会	
	19	医療管理委員会	
	20	資格審議会	
	23	学術委員会	
		厚生委員会（県1F）	
	24	囲碁大会	
	26	渡辺信忠先生御母堂様死去	26日 通夜（自宅） 27日 告別式（田中葬祭）
		社保委員会	
		厚生委員会（県1F）	
	29	医療管理委員会	
8	10	理 事 会	

会 務 報 告 8 / 11 ~ 9 / 21

月	日	行	事
8	11	医療管理委員会	
	17	資格審議会	
	19	医療管理委員会	
		学術委員会	
	23	広報委員会	
	24	学術講演会（3Fホール）	
	25	厚生委員会	
	30	医療管理委員会	
9	1	社保委員会	
	8	社保委員会	
	9	医療管理委員会	
	10	学校歯科・口腔衛生合同委員会（県2F）	
	13	厚生委員会	
	16	広報委員会	
	17	監 査	
		学術委員会（県2F）	
	20	医療管理委員会	
	21	代議員会	
		理 事 会	

新入会員紹介



氏 名 何 俊二郎 昭和26年2月4日生
自 宅 熊本市上林町3-34-503号 (TEL) 54-3101
診療所 熊本市長嶺町2042番125 (TEL) 65-5211
趣 味 ゴルフ、囲碁
好きなことば
誠実一路

経 歴

昭和53年9月 神奈川歯科大学卒業

昭和57年9月 熊本市開業

家族構成

独身でがんばっています



氏 名 片 山 豊 二 昭和30年11月29日生
自 宅 上ノ郷町41-11 (TEL) 22-0966
診療所 飽田町会富1120 (TEL) 09622-7-1611~3
趣 味 軽音楽
好きなことば
特になし

経 歴

昭和55年3月 九州歯科大学卒業

昭和57年3月 山口大学医学部歯科口腔外科退局後飽田病院歯科勤務

家族構成

両親と別居し現在一人住まい



氏 名 奈 良 健 一 昭和28年9月2日生

自 宅 熊本市上高橋町540

(TEL)29-3737

診療所 // // 585の5

(TEL)29-8318

趣 味 野球、ゴルフ

好きなことば

努力

経 歴

昭和54年 神奈川歯科大学卒業

昭和55年5月まで 横浜勤務

昭和55年6月から現在地にて父と一緒に開業

家族構成

奈 良 健 輔 明治45年3月 5日生 父

奈 良 ミツル 大正 4年1月22日生 母

奈 良 一 美 昭和32年1月20日生 妻



氏 名 下 山 純 生 昭和26年1月15日生

自 宅 熊本市新大江3丁目20-18-101

(TEL)81-8376

診療所 熊本市田迎町田井島596-6

(TEL)78-1339

趣 味 山歩き

好きなことば

なし

経 歴

昭和52年3月 九州大学歯学部卒業

昭和52年4月 九州大学歯学部第2補綴科入局

昭和53年4月 同 助 手

昭和55年7月 同 退 職

昭和55年7月 内田歯科医院勤務

昭和57年6月 同 退職

昭和57年7月 下山歯科医院開院現在に至る

家族構成

下 山 文 江 昭和27年10月21日生 妻

下 山 真由子 昭和54年10月13日生 長女



氏 名 渡 辺 研 昭和25年8月25日生

自 宅 熊本市清水亀井町4-2坂本レジデンス (TEL) 44-5289
202号

診療所 熊本市黒髪1丁目8-38 (TEL) 45-0984

趣 味 フィッシング

好きなことば

なし

経 歴

昭和53年3月 神奈川歯科大学卒業

昭和53年5月

東京都
横浜市にて勤務医

昭和57年4月

昭和57年7月 熊本市にて松陰堂歯科医院開業

家族構成

渡 辺 孝 子 昭和29年11月 9日生 妻

渡 辺 泰 良 昭和55年 3月29日生 長男



氏 名 市 来 祐 二 昭和28年12月13日生

自 宅 熊本市帯山2丁目4-30-14 (TEL) 83-3362

診療所 熊本市御幸笛田町字宮前 (TEL) 78-1166

趣 味 ゴルフ

好きなことば

going my way

経 歴

昭和54年3月 福岡歯科大卒業

昭和54年6月 市内開業医院に勤務

昭和57年2月 御幸病院に勤務

家族構成

市 来 裕 子 妻

市 来 麻 衣 昭和56年10月27日生 長女



氏 名 高 橋 淳 二 (現在盾次を常用) 昭和26年6月15日生

自 宅 熊本市清水町八景水谷1250-2 (TEL) 45-4344

診療所 飽託郡北部町西梶尾474-2 (TEL) 09624-5-1491

趣 味 テニス、切手収集、カラオケ

好きなことば

特になし

経 歴

昭和46年より

岩手医科大学歯学部

昭和52年まで

昭和52年4月から

九州大学第二保存科勤務

昭和57年3月まで

昭和57年5月 北部歯科診療所開設

家族構成

高 橋 ユ ミ 昭和31年8月23日生 妻

高 橋 典 子 昭和56年7月14日生 長女



氏 名 沢 木 孝 明 昭和26年7月29日生

自 宅 熊本市東野1丁目5-12 (TEL) 67-1311

診療所 同 上 (TEL) 同上

趣 味 歴史(明治維新) スポーツ

好きなことば

人事を尽して天命をまつ

経 歴

昭和53年3月 神奈川歯科大学卒業

昭和53年4月 渋谷病院勤務

10月 同上 退職

11月 神奈川歯科大学保存科第三講座研究生

昭和54年4月 菅原矯正歯科医院にて研修

昭和56年4月 熊本大学医学部附属病院勤務

昭和57年3月 同 上 退職

昭和57年4月 沢木歯科医院開設 現在に至る

家族構成

沢 木 直 子 昭和29年6月 6日生 妻

沢 木 礼 子 昭和55年2月25日生 長女



氏 名 奥 田 洋 実 昭和30年5月10日生

自 宅 熊本市北千反畑町1-24 (TEL) 43-5673
44-5558

診療所 同 上 (TEL) 43-5673

趣 味 スキー、旅行、合気道

好きなことば

ギンギラギンにさりげなく

経 歴

昭和55年3月 日本歯科大学卒業

昭和55年5月 愛媛県新居浜市 医療法人 はまゆう会サトウ歯科勤務

愛媛大学医学部口腔外科研究生

昭和56年6月 はまゆう会サトウ歯科退職

愛大口腔外科 退室

昭和56年7月 熊本市林歯科勤務

昭和57年7月 “ 退職 現在に至る

家族構成

奥 田 実 父

奥 田 美智子 母

奥 田 良 樹 昭和21年6月21日生 兄

編集後期

朝夕めっきり涼しくなり、秋めいて来た今日この頃ですが、
会員の皆様には、毎日診療にあたられ、地域社会に貢献されて
いる事と思います。

私達が広報委員に入って2回目の発刊ですが、どうやら要領
も少しずつ解り始めてきました。前任の方々の御苦勞も、やっ
と理解できる所まできた様です。

毎月の原稿集め、期限ぎりぎりまで、ソワソワ落ち着かず、
診療の合間をみては原稿の催促と先生方に変な迷惑をおかけし
ています。

読み易い会誌を目標にしていますが、今後とも会員の先生方
の御協力・御指導を宜しくお願い致します。



熊本市歯科医師会会誌

第 4 1 号

発行日 昭和57年10月20日発行

発行所 熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL(43)6669

発行
責任者

川 崎 正 士

印刷所

コロニー印刷

熊本市二本木3丁目12-37

TEL(53)1291